

健康診断 尿検査

大阪市立十三中学校
令和2年7月6日
保健室

7月7日(火)・8日(水)予備日 8日に忘れた人は学校でとってもらいます。

尿に血液やタンパク・糖が出ていないかを調べます

尿は体の中でいらなくなった物が水分と一緒に排泄されるものですが、体の働きに異常がおこると、尿にタンパクや糖、血液などの体に必要なものまで一緒に混ざって出てきます。尿を調べることで、体の調子の変化や治療が必要な病気にかかっているかを知ることができます。



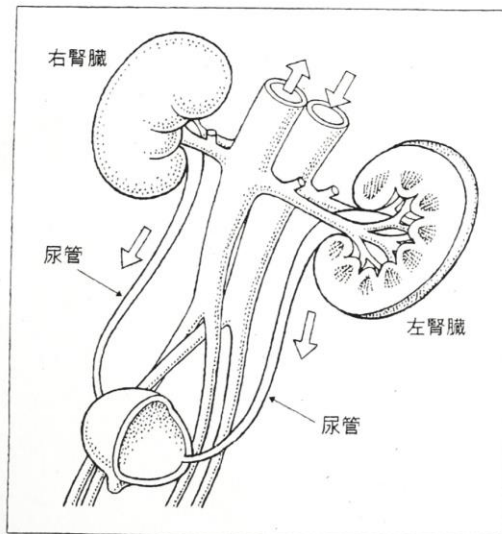
★★尿のとりかた★★

☆☆注意すること☆☆

- ① 朝起きたらまず、トイレに行く。
 - ② 初めに尿を少し出し、その後の尿を紙コップにとる。
 - ③ 紙コップにとった尿をポリ容器で線のところまで吸い上げる。
 - ④ しっかりとふたを閉めて、学年・組・番号・名前を書いたシールを容器にはり、袋に入れる。
- 前日の夜は寝る前にトイレに行っておく。
また、ジュースなどは飲まないように。
 - 袋に名前を書くことを忘れずに！
 - 尿はとったその日に検査しないと正しい結果がでません。忘れずに持って来ましょう。
 - 登校したら、すぐに保健委員に提出してください。

朝一番のおしっこを忘れずに！

●腎ぞうのしくみ



腎ぞうは
こぶしくらいの大きさ
で、ソラメ型を
しているよ。

腎ぞうは、体中の血液が流れこんでくるところです。

血液の中に入っている、糖やたんぱく質などの必要なものといらないものを分けて、必要なものはふたたび血管にもどし、いらないものはおしっこにして膀胱へ送りだしているのです。

これらの働きがうまくいかないと、血液の中に老廃物がたまったり、体に必要なものまで排泄されたりするため、さまざまな病気をひきおこすことがあります。
病気の予防、早期発見のため、尿検査はとても重要な検査です。必ず提出しましょう！

おしっこにまじっていないか調べます



女子で提出できない人は7月28日(火)に出してください。